

各位

上場会社名 中道リース株式会社
代表者 代表取締役 社長 関 崇博
(コード番号 8594)
問合せ先責任者 取締役 経営主計室長 遠藤 龍二
(TEL 011-280-2266)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2024年2月14日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2024年12月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2024年1月1日～2024年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,200	540	630	420	56.42
今回修正予想(B)	22,519	608	728	501	67.18
増減額(B-A)	△2,681	68	98	81	
増減率(%)	△10.6	12.6	15.6	19.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年12月期第2四半期)	21,562	537	627	425	57.11

2024年12月期通期個別業績予想数値の修正(2024年1月1日～2024年12月31日)

	売上高	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	51,000	900	1,100	720	96.72
今回修正予想(B)	47,000	900	1,100	720	96.72
増減額(B-A)	△4,000	—	—	—	
増減率(%)	△7.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2023年12月期)	43,177	1,044	1,266	748	100.52

修正の理由

当第2四半期(中間期)における新規受注高は19,069百万円(前年同期比10.5%減)となりましたが、その内、割賦契約の受注高が当初想定していた見込額を大幅に下回ったため、売上高が2,681百万円ほど発表予想数値を下回る見込みであります。

不良債権処理費用が当初想定していた見込額を下回ったこと等により、経常利益・中間純利益は発表予想数値を上回る見込みであります。

通期の業績予想につきましては、割賦契約の受注高の減少により、売上高が4,000百万円ほど発表予想数値を下回る見込みであります。経常利益・当期純利益は変更しておりません。

(注)上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上